

取材で分かった意外と知らない「ツウな情報」を、お伝えします。

コレ知ってたら

又桑名通

kuwana tsu!

桑名の太鼓こぼれ話

！音を作るのは使う人

「太鼓を作るのは太鼓屋、音を作るのは太鼓を使う人」と太鼓職人は言います。そのわけは革を張ったばかりの太鼓の音は硬く、2〜3年叩き込んで使っていくうちにいい音になるように革を張っているからです。

最終的には打ち手が音を作り出すのです。

！太鼓の革の部位によって音が違う

太鼓に張る革は、牛の革が一般的で、一頭の牛をお腹から切って開いたものを使用します。革の



部位によって音が異なり、お尻の部分は革は伸びやすく低い音になり、肩の部分は硬く軽い音になります。太鼓の用途によって使い分けているようです。

！桑名の石取祭の太鼓は町でそれぞれ異なります

桑名の石取祭の祭車は約40台あります。各町ごとに太鼓は必ずあり、大きさや音の音色も違うそうです。高い音を好む町もあれば、低い音を好む町もありさまざまです。

今まで石取祭を見たことがある人でも太鼓の音色を意識した人はそう多くないと思います。今年の祭りはぜひ、それぞれの町の太鼓の音の違いを感じてみてください。

市長がふれる！

本物力

No.19

桑名の太鼓

お祭りに欠かせないものといえはやはり「太鼓」。桑名

でも石取祭はもちろんのこと、それぞれの地元の祭礼行事など、さまざまなお祭りで太鼓の音が響き渡ります。

桑名には太鼓店が2店ありますが、今回はその中から創業260年の老舗、阿部

甚兵衛太鼓店にお邪魔して、お話を伺いました。

伺ったのは8代目当主の阿部衛さん。工場の中でまず目を引いたのは、2階の倉庫に高く積まれた太鼓の胴体！太鼓は、丸太を削った後、



太鼓のお話は奥が深いです。

亀裂や歪みが出ないように、なんと10年も乾燥させるのだそうです。胴体は堅いだけでもダメ、加工しやすいだけでもダメ。打音にこだわるため、太鼓の製造技術はとても繊細でなおかつ時間がかかります。

その後、太鼓の胴体に革を張る作業を体験させてもらいました。太鼓を縦に置き、その胴体の上にかぶせた革の上に人が立って、足で踏んで伸ばしていきます。下手すると革が破れてしまうのではなにかと最初はおそるおそる踏んでいきましたが、阿部さんから「お相撲さんが乗っても大丈夫」との言葉を頂き、革の上で跳ねるように踏み伸ばしました。トランポリンのような感覚でしたが、約一日踏み込み、革がピンと伸びきった状態になると、まるで体育館の床のような感覚になるそうです。この作業はかなり

力勝負。最後に伸ばした革をびょうで胴に固定して完成です。



革を張る作業の様子

阿部さん曰く「太鼓を引き渡すときは、娘を嫁に出すような気持ちになる」とのこと。阿部さんがわが子のように大切に育てた太鼓は、それぞれの地域で何世代にわたって使われます。革を張り替えることで、それこそ何百年も。地域の大切なお祭り

は、担い手が支えているのももちろんのことですが、本当に多くの人たちによって支えられていくんだなとあらためて実感しました。

ぜひ今年の夏は、地元のお祭りに出かけ、桑名の太鼓の音を感じてください！

考えてみよう、人権のこと。

8月11日は「人権を確かめあう日」です！

市内で、平成27年1月から約2年にわたり被差別部落を誹謗中傷する差別ビラがまかれる事象が発生していました。そのような中、平成28年12月には「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されました。

この法律は、「現在もなお部落差別が存在する」との認識を示し、「基本的人権を保障する憲法の理念にのっとり、部落差別は許されない。解消することが重要な課題」としています。

市では、「桑名市における部落差別撤廃及びあらゆる差別撤廃に関する条例」を制定し、差別のない明るい都市・桑名の実現をめざしていますが、そのためには、私たち一人ひとりが、同和問題を



人通りの多い駅前では街頭啓発

じめとするさまざまな人権問題に対する正しい知識を持ち、差別・人権侵害に気づき、差別を無くしていく主体者となることが大切です。

また、市では、同和対策審議会答申が出された8月11日を「人権を確かめあう日」と定め、平成7年から毎年街頭啓発を行っています。ご参加いただける人はご連絡ください。

街頭啓発

とき・場所 8月10日(木)

- ① 午前7時30分：近鉄益生駅、近鉄・JR長島駅、養老鉄道多度駅
- ② 午前7時50分：桑名駅東口、三岐鉄道西桑名駅
- ③ 午後3時30分：イオンモール桑名、アピタ桑名店、スーパーサンシ桑名店、バロー桑名東店、一号館西別所店、ピアゴ多度店、一号館長島店

内容 啓発チラシ・啓発物品の配布
申込 電話または、ファクスで人権センターへ。

締切 7月14日(金)

問 人権センター
27-16677 **FAX** 27-16678

みんなの掲示板

(当事者間のトラブルについて、市は関与しません)

保育所(園)・幼稚園フェスタ

市内の就学前施設情報を集めたフェスタを開催します。

時 7月23日(日) 午前10時～午後2時 **場** 総合福祉会館

問 民生委員児童委員事務局 千種 方 ☎22-8218

桑名伝統文化茶道教室 参加者募集

時 7月26日(水)・27日(木)、8月2日(水)・3日(木)・23日(水)・24日(木) の計6回 いずれも午前10時～正午

場 中央公民館 **料** 2,000円(計6回分)

定 15人(先着順) **対** 小学生

▷帛紗等の点前道具は貸し出します。

問 桑名和楽会 山田 方 ☎080-5139-0260

スクールサポーターさん募集!!

くわな特別支援学校では、授業や学校行事のお手伝い・休日の畑や水やり等で、ご協力いただけるボランティアを募集しています。

問 県立くわな特別支援学校 ☎87-6061

第6回きいろいおうちコンサート

歌・クラリネット・ピアノが奏でる中田喜直の世界
出演 瀬戸和夫、瀬戸佐智子、伊藤理絵

時 7月30日(日) 午後1時30分

場 きいろいおうち(新地104)

料 一般2,000円、高校生以下500円

問 きいろいおうち ☎21-0724

旅行英会話・韓国語入門

時 8月24日(木) から毎週木曜日(各講座全8回)

韓国語 午後6時～7時/英会話 午後7時30分～8時30分

料 6,000円(1回60分)

問 国際文化交流協会 前田 方 ☎090-6489-2803

サマージャンボ宝くじ

7月18日(火)発売 1枚300円

▷この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

問(公財)三重県市町村振興協会 ☎059-225-2138